学校番号	３２３

令和８年度　芸術科（美術）

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「新・高校生の美術１」　（日本文教出版）						
副教材等	ワークシート						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

■表現及び鑑賞の活動において美術を形づくっている要素を知覚し、その働きを感じ取って表現することや、意図や根拠をもって美術のよさを視覚で表すことをめざす。

・授業の進め方は表現活動と鑑賞活動を並行して行う。合評会は随時行う。
・授業には積極的に参加し、アイデア段階から自発的に考え常に工夫し続ける姿勢を重視する。
・作品提出は期限をまもり、必ずすべてを提出する。必要に応じて補習を行う。

2　学習の到達目標

美術の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を育成することをめざす。
【知識及び技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現する技能を育てる。
【思考力、判断力、表現力等】美術の働きについて多面的に考え、主題を生成し創造的に構想を練り、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方を深め表現する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】美術の良さを認識できるようにするとともに、感性を高め、主体的に美術の幅広い創造活動に粘り強く取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表している。	・造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	・主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、感性を高め、新たな気づきや視点を表現に組み入れ、試行錯誤しながら粘り強く制作活動に取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	美術って何だろう	・オリエンテーション 教科書等を鑑賞し多様な表現形式について学び「美術1」の学習イメージを持つ。 ・鉛筆をナイフで削る ・デッサン「何かを持つ手」 ・相互鑑賞	c:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 b: 美術作品などのよさや美しさを感じ取り、美術の働きや文化についての理解を深めている。 a:鉛筆を手削りする目的を理解し、鉛筆の特性を生かして表現している。 b:対象を見つめて、形体の特徴をつかみ、構成や表現方法などを創意工夫している。	・学習活動の様子 ・作品	・学習活動の様子 ・作品	・ワークシート ・鑑賞活動やグループワークの様子
	デザイン・色彩の基礎	・作図 ・色彩演習 ケント紙に定規で作図する。色の3属性、混色等を正確に理解しアクリル絵の具で表現する。 ・相互鑑賞	c: 作図や色彩の基礎に関心を持ち、3原色から作ることのできる色彩を考えながら主体的に取り組めている。 b:条件や美しさなどから、形や色彩などの働きを考えて表現している。 a:アクリル絵の具の特性を生かし、条件や計画を基に制作している。	・作品	・学習活動の様子 ・作品	・ワークシート ・鑑賞活動やグループワークの様子
夏休み	高校展鑑賞レポート	・高校展鑑賞レポート 夏休みの宿題 各自美術館に足をはこび、高校生の優れた作品を鑑賞する。	c:各自が美術館におもむき、積極的に鑑賞している。 b:鑑賞の中で２学期以降の自らの美術制作に生かせる工夫を見いだせている。 c:鑑賞での感動がしっかりと表現されたレポート制作を行う。		・鑑賞レポート	・鑑賞レポート
2学期	言葉のイメージを色で表現する	・言葉と色の関係性を考える。 言葉から連想する色の持つイメージを共有し他者に伝わる理解しアクリル絵の具で表現する。 ・彩色 絵の具やその他必要な素材等を用いて、制作を行う。 ・相互鑑賞	c:色彩の基礎に関心を持ち、一学期に学んだ色彩の効果を考え応用し、主体的に取り組めている。 b:条件や美しさなどから、形や色彩などの働きを考えて表現している。 a:絵の具の特性を生かし、条件や計画を基に制作している。	・学習活動の様子 ・作品	・学習活動の様子 ・作品	・ワークシート ・鑑賞活動やグループワークの様子

	サインのデザイン	・分かりやすい校内案内をデザインする。 ・相互鑑賞・プレゼンテーション	c:伝えたい内容をマークやピクトグラムで効果的に表す創造活動に、主体的に取り組もうとしている。 b:伝達する内容や目的などから主題を生成し、見やすさや美しさの調和、統一感などを総合的に考え、表現の構想を練っている。 a:形や色彩の性質やそれらが感情にもたらす効果、伝達の意図や目的に求められる造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。	・学習活動の様子 ・作品	・学習活動の様子 ・作品	・ワークシート ・鑑賞活動やグループワークの様子
3学期	静物デッサン	・静物モチーフを描く 次の油絵制作へ向けての形体理解、構図確認も兼ねている。 ・鉛筆デッサン	c:モチーフの特徴を表現することに関心を持ち、表現活動に主体的に取り組もうとしている。 b:様々な材質、形体のモチーフの特徴や美しさを感じ取り、創造的な構成を練っている。 a:用具の特性を生かし、表現方法を工夫して表現している。	・学習活動の様子 ・作品	・学習活動の様子 ・作品	・ワークシート ・鑑賞活動やグループワークの様子
	油絵入門　卓上静物	・静物デッサンを油絵で描く。 形をキャンバスボードにうつしとる ・はじめての油絵講座 用具の扱い方について学ぶ ・彩色 背景から彩色し油彩に慣れる。 ・相互鑑賞	c:油絵に興味を持ち、その特性を理解しようと試行錯誤し表現や鑑賞活動に主体的に取り組もうとしている。 b:　様々な材質、形体のモチーフの特徴や美しさを感じ取り、創造的な構成を練っている。 a:油絵の具の特性を生かし、意図に応じて表現方法を工夫して表現している。 b:作者の表現の工夫や表現意図を読み取り作品について理解している。	・学習活動の様子 ・作品	・学習活動の様子 ・作品	・ワークシート ・学習活動の様子 ・鑑賞活動の様子や発言内容

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度